

<プレスリリース>

2025年11月21日

スペースワン株式会社

紀陽銀行による

「みんなの預金で地域を応援！カイロス応援定期預金」の取扱開始について



株式会社紀陽銀行（本社：和歌山県和歌山市、頭取：原口 裕之、以下「紀陽銀行」）より、スペースワン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：豊田 正和、以下「スペースワン」）が開発した小型衛星打上げ用ロケット「カイロス」にちなんだ「みんなの預金で地域を応援！カイロス応援定期預金」の取り扱いが開始されます。

詳細は、紀陽銀行ホームページ（<https://www.kiyobank.co.jp>）をご確認ください。

以上

お問い合わせ先
スペースワン株式会社 広報担当
Email: info@space-one.co.jp



スペースワンについて

スペースワンは、小型人工衛星打上げに特化した宇宙輸送サービスを提供しています。和歌山県串本町・那智勝浦町に位置する専用のロケット発射場「スペースポート紀伊：SPK」と、小型ロケット「[カイロス](#)：KAIROS」で、2020 年代中に年間 20 機、2030 年代に 30 機の打上げサービスを提供する「宇宙宅配便®」を目指しています。2024 年 3 月にカイロスロケット初号機を打上げ、2024 年 12 月にはカイロスロケット 2 号機の打上げを実施しました。

<https://www.space-one.co.jp/>

スペースポート紀伊について

「[スペースポート紀伊](#)：SPK」は、本州最南端の和歌山県串本町に位置する日本で初めての民間のロケット打上げ射場で、宇宙へのアクセスを最短で実現するための包括的なインフラサービスを提供しています。SPK は、南方と東方に開けた地理的特性を活かし、打上げる軌道やタイミングに柔軟に対応できる点が大きな特徴です。宇宙アクセスへの需要は拡大する宇宙ビジネス市場とともに増加し、多様化しています。今後は多数の小型衛星をひとつのシステムとして運用するコンステレーションが、打上げ需要をさらに加速させる見込みです。このようなニーズに対し、スペースワンは「on time, on orbit」、ユーザーが望むタイミングと軌道で衛星を運ぶことを使命としています。柔軟な対応を可能とする自社専用ロケット射場と小型ロケットを備えることで、国内外のユーザーの需要を取り込み、日本および世界の宇宙産業の発展に貢献していきます。

<https://www.space-one.co.jp/site/>